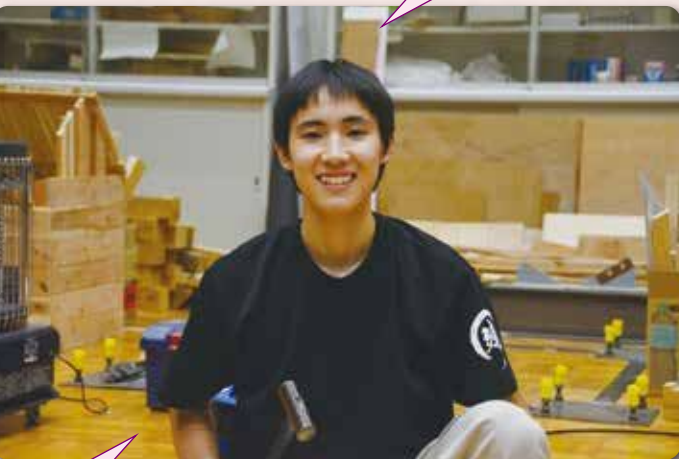


生徒の声

日々の学びはもちろん、生徒会活動や資格取得、部活動に対して懸命に取り組んでいる生徒達に金沢市立工業高等学校のことについて聞いてみました。

Q.金沢市立工業高等学校の先生方の特徴は？

生徒の活動に惜しむことなく積極的に協力し、サポートするとともに、生徒に寄り添った接し方や取組をしてくれます。また、授業では生徒が飽きることのないように、様々な変化のある工夫をしてくれます。



生徒の意見を聞く際に、否定から入らず、意見を受け止めて一緒に考え、改善策を提案してくれたりするなど、生徒に寄り添ってくれるような先生に来てほしいです。

Q.どんな先生に来てほしいですか？

生徒思いで話しかけやすく、必要な時には厳しく指導してくれる先生に来てほしいです。



Q.高校生活で一番頑張ったことや、その頑張りが活かされたことや成長に繋がったことは？

部活動では、様々なイベントで演奏させてもらったり、自分たち部員だけで活動する機会など多くの経験をさせてもらいました。部長として人をまとめる力が身につきました。

Q.金沢市立工業高等学校の生徒の特徴は？

とても活発であり、元気のよい挨拶をするところと、勉強と部活動だけではなく、資格や検定試験の勉強などにも一生懸命に取り組んでいる人が多いところだと思います。



元気で生徒ひとりひとりに寄り添える先生、生徒と一緒に楽しむことができ、時には厳しい先生に来てほしいです。



1年生の終わりのころからものづくりコンテストに向けて、学校内外の方々に指導していただき練習に励んできました。その結果、令和7年度の北信越大会で県勢初の優秀賞を受賞しました。

金沢市教員採用候補者選考試験について

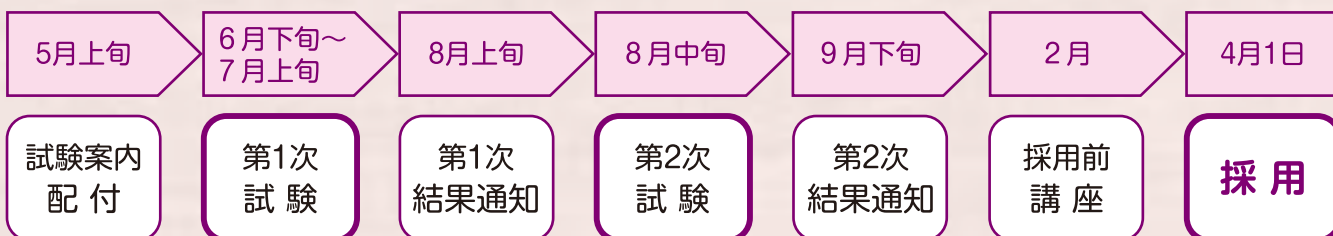
試験区分 教員の配置計画に基づきます。

試験内容 **第1次試験** … 教養試験、専門試験、適性検査、集団面接
教科実技（実施しない試験区分もあります）
第2次試験 … 模擬授業、口頭試問、個人面接

受験特例 ●現職教員として3年以上勤務経験のある方
●民間又は官公庁等にて、技術職の正規社員・正規職員として3年以上の勤務経験のある方（工業の場合）

※試験区分や試験内容、受験特例など詳しくは試験案内をご覧ください。

採用までの流れ



採用実績

採用年度	国語	地歴公民	数学	理科	英語	保健体育	美術	家庭	機械	電気	電子情報	建築	土木	養護	合計
R5									1						1
R6		1			1										2
R7	1									1					2

待遇

初任給 大学卒 … 281,839円
令和8年1月1日現在
新卒者の場合で、教職調整額・地域手当を含みます。今後、人事委員会勧告により改定されることがあります。学歴、職歴などに応じて所定の額が加算されます。

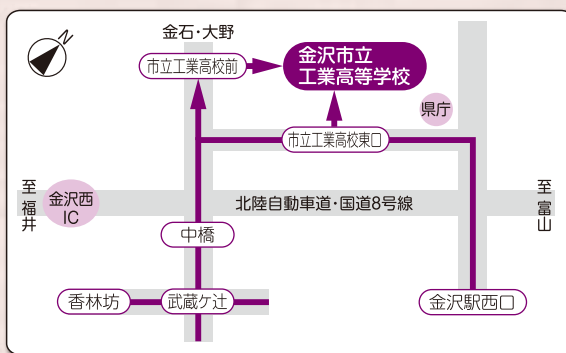
勤務時間 1週間につき、38時間45分

休日等 土曜日・日曜日・祝日・年末年始

休暇等 年次有給休暇・病気休暇
特別休暇（夏季・結婚・出産・忌引など）・
介護休暇・育児休業制度などがあります。

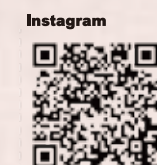
諸手当 期末手当・勤勉手当・扶養手当・通勤手当・住居手当・義務教育等教員特別手当などが支給条件に応じて支給されます。

交通アクセス



金沢市立工業高等学校
〒920-0344 石川県金沢市畝田東1丁目1番地1
☎(076)267-3101 FAX(076)267-3102

金沢市立工業高等学校 HP



◆最寄バス停：市立工業高校前
◆金沢駅より車で約10分
◆金沢西ICより車で約10分

■問い合わせ先

金沢市教育委員会 学校職員課

〒920-8577

石川県金沢市柿木畠1番1号 ☎(076)220-2445 FAX(076)260-7195

金沢市教員採用候補者選考試験

検索



金沢市立工業高等学校

日本のものづくりを担う工業人材を育成する

教員募集



Youtube



【教員募集】



金沢市教育委員会

撮影：金沢市立工業高等学校写真部

金沢市における唯一の市立高校である本校は、「魅力」「やりがい」にあふれています。元気の良い挨拶をしてくれる生徒からパワーをもらったり、目標に向かって主体的に努力し、挑戦し続ける生徒の姿勢から学んだりすることが多々あります。教職員も失敗を恐れることなく、生徒の夢実現のため伴走者となり、それぞれの個性を発揮しているチームです。

教職を目指しているみなさん、アットホームな「金市工」で夢に向かって一緒に働きましょう。

第24代校長 西東 直人

金沢市立工業高等学校はどんな学校？

創 立	昭和3年（令和10年に100周年）	地元産業界や自治体、地域と連携した取組や教育実践等の顕著な功績が認められ、令和7年2月にキャリア教育優良学校文部科学大臣表彰を受賞しました。
校 舎	平成25年竣工	
教職員数	71名（令和7年5月現在）	
校長・副校長・教頭・教諭（43名）・実習教諭（6名） 実習助手（2名）・養護教諭・ALT・講師（14名） 初任者研修指導員		国際交流 令和7年度より、修学旅行を台湾とし、現在姉妹校である韓国の全州工業高校との交流に加えて、8年度から台湾の新北市立瑞芳高級工業職業学校と交流を開始し、国際的な視野を持ち未来のものづくりを担う人材育成に繋がります。
生徒数	704名（令和7年5月現在）	
各学年定員：機械科80名・電気科40名 電子情報科40名・建築科40名・土木科40名		
部活動	運動部：17 文化部：17 同好会：1	

教員へのサポート

学級経営

担任と副担任が協力して学級経営を行います。初任の教諭は学級担任のもと、1年間副担任として学級経営を学びます。

部活動

全ての部活動に複数の顧問を配置しています。必要に応じて外部コーチも招聘しています。

校内若手教員研修

採用10年目までを3期に分け、校外研修と校内研修を体系的に実施しています。採用前にも学校現場で研修を行います。

初任者サポート

初任の教諭にはメンターだけではなく、専属の初任者研修指導員が1年間しっかりとサポートします。

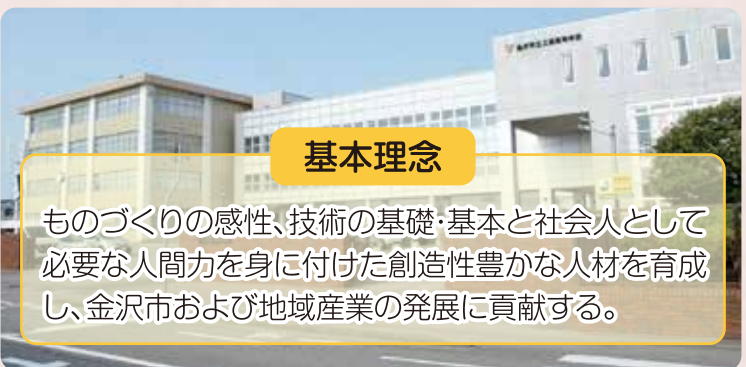
各科の紹介

機械科



新・金沢型工業教育モデル

経済のグローバル化など学校を取り巻く大きな環境変化に対応するため、今後の学校の方向性を明確にした教育モデルを構築し、工業教育を実践しています。



新規採用教諭の声

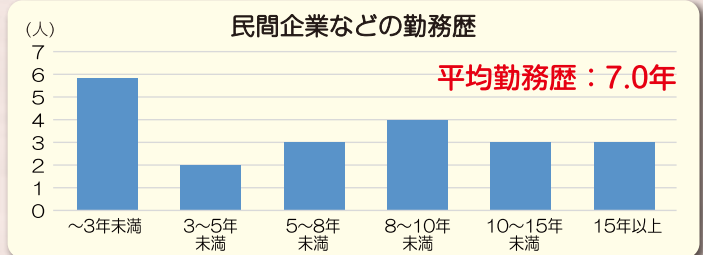
2人の教諭に聞いてみました。

令和7年度採用 金子 知聖 教諭(国語)  	令和7年度採用 守田 一葉 教諭(電気)  
Q. 金沢市立工業高等学校の生徒の様子は？ A. はきはきと明るく、何事にも一生懸命に取り組む姿が印象的です。授業でも行事でも前向きな雰囲気があり、学校全体の空気を明るくしてくれます。 Q. 教諭として充実していると感じたことは？ A. 生徒が「興味がわいた」「ためになった」と授業の振り返りや学級日誌に書いていた時、少しでも学びが届いたことを実感して、教諭としての喜びを強く感じます。 Q. 初めて教壇に立って授業をした感想は？ A. 初めての授業でも積極的に参加してくれ、その姿勢は今も変わりません。その熱量に応えたい、もっと良い授業をしたいという思いが強くなりました。 Q. 教諭という仕事の魅力は？ A. 日々の関わりの中で、生徒の成長を間近で感じられる点です。授業や部活動を通して変化していく姿に触れるたび、この仕事ならではのやりがいを感じます。 Q. 未来の金沢市立工業高等学校教諭への呼びかけを。 A. 生徒が専門分野に取り組む姿から日々刺激をもらい、教諭自身も成長できます。社会人経験のある方も、これまでの経験はきっと活かせると思います。	Q. 金沢市立工業高等学校の生徒の様子は？ A. パワーのある生徒が多いです。特に挨拶は明るく、礼儀正しい生徒たちにいつも感心しています。また、文武両道を実現するために日々努力できる生徒がたくさんいます。何事にもまっすぐ向き合う姿勢には、いつも元気をもらっています。 Q. 学校の魅力や自慢できることは？ A. 就職や、社会に出てから直接役に立つ専門的な知識や資格を取得できることです。私は、ものづくりは人づくりであると考えています。工業科の学習を通して道徳的・倫理的思考を身につけられることも大きな魅力です。 Q. 教諭という仕事の魅力は？ A. 生徒の成長を間近で感じられることです。生徒たちの「分かった」「出来た」「先生の授業分かりやすい」などの声は、教諭のやりがいだと感じています。未来を担っていく人材育成にここまで深く携われる仕事は教諭だけだと考えています。 Q. 未来の金沢市立工業高等学校教諭への呼びかけを。 A. 金沢市立工業高校は教諭、生徒共に活気にあふれています。日本で一番の工業高校と呼ばれるよう、共に学校を作り上げて行きましょう。

民間企業などから教職の道へ

金沢市立工業高等学校では、民間企業などで勤務経験のある教諭も活躍しています。様々な経験をもった多くの先輩方がいますので安心して働けます。民間企業などで勤務歴のある2人に聞いてみました。

民間企業などで勤務経験のある教諭の割合 **48.8%**



民間企業などの勤務歴11年 平成27年度採用 山田 恵吾 教諭 (機械科) 	民間企業などの勤務歴3年 平成30年度採用 下山 優子 教諭 (家庭科) 
Q. 教諭という仕事の魅力は？ A. 進路活動においては、就職・進学ともに具体的な将来像に直結するサポートになります。責任は重大ですが、生徒や保護者とともに悩み、考えながら、進路実現にたどり着いたときは、生徒や保護者とともに喜べる瞬間があり、とてもうれしい気持ちになります。	A. どんなことが身に付けば社会で豊かな生活が送れるだろう？と考えながら授業づくりをしています。頑張って準備した授業で生徒が深く学んでいる姿や、輝く生徒の表情を間近で見られるのが魅力だと思います。授業や普段の学校生活において、生徒から学ぶことも数多くあり、大変ですがとてもやりがいのある仕事だと思います。
Q. 教諭となり良かったこと、これまでの経験が活かされたことや強みとなっていることは？ A. 専門的な知識や技術はもちろん、上司への報告・連絡・相談、社内調整、打合せの準備・進行、ユーザー対応、業務改善など、日々当たり前のように行ってきたこと、民間企業で専門的な業務と同時に様々な業務を行ってきた経験全てが活かせていると感じています。	A. 社会には目立つ仕事ではなくても、大切な仕事がたくさんあることを生徒に実体験として伝えたいです。また、教諭は、研修や勉強会など、自身が学べる機会が多く用意されており、このように働きながら学べる環境に感謝しています。
Q. 金沢市立工業高等学校への転職を考えている方にメッセージを。 A. 「教諭になりたい」という夢が本校で実現することを願っています。「生徒を思い、生徒と共に成長できる教諭」として切磋琢磨することができる日を楽しみにしています。	A. 学校現場は、人と関わるのが好きな方や意欲と向上心がある方は何歳からでも挑戦できる場所だと思います。金沢市立工業高等学校には素敵な先生方がたくさんいます。みなさんと一緒に働くことを心待ちにしています！

各科の紹介

機械科

地域産業の発展に貢献する
企業で即戦力となる人材を育成する



機械加工、溶接、ロボット等の製作を通じ、生徒に機械の楽しさを教えます。知識・技能だけではなく挨拶や礼儀、5Sを身に付けさせるなど、社会人としての資質の育成を重視しています。



電気科

勉強も部活も資格も 全力で挑戦！
エネルギーインフラを支える技術者を育成する



卒業生は各分野で活躍しており、特に多くの電気技術者が地元で活躍しています。専門技術の習得と資格取得を支援し、人間性を重視した教育で地域社会を支える人材を育成します。



電子情報科

電子・電気・情報・通信技術の基礎を大切に
即戦力となる人財を育成する



「ものづくりを通して人間性を向上させる」人づくりを重視しています。生徒と共に考え、学び、成長を目指します。専門知識・技術探究に取り組み、自ら考え行動できる育成を図ります。



建築科

建築のおもしろさを大切に
建築分野で活躍する仕事人を育成する



社会で活躍する仕事人を育てるために、共に考え、学び、深めることを大切にしています。実践的な力を身に付けさせるために外部との連携を積極的に行っています。



土木科

未来を建設し、
地域貢献の道を拓く人材を育成する



県内唯一の単一学科として、県内外の企業で活躍する人材を輩出し、企業や地域から求められる生徒を育成できるよう継続的な指導を心がけています。

